# 利尻富士町（りしりふじちょう） 小笠原 真之介 さん

出身地：北海道　白老町
直前の居住地：北海道　札幌市
利尻富士町居住歴：３年６ヶ月

## 利尻富士町に移住したきっかけ

一人旅を計画して、いろいろ検索しているときに、利尻で漁師になれるという情報を目にしました。
丁度転職を考えていた時期だったので、思い切って漁師の世界に飛び込んでみようと思って、漁師研修生として移住をしました。

## 移住前の利尻富士町のイメージ・知識等

初めて訪れたのは移住を決める１年前だったのですが、実は母方の家族の出身が利尻で、小さい頃から利尻という地域には馴染みがありました。
旅行で訪れたときは利尻富士町に滞在していたんですが、街の雰囲気などは割と地元の浜のとおりと似ていて、自分が島に住むイメージをした時の違和感はそんなになかったです。

## 住んで実感！利尻富士町のいいところ

とにかく優しい人が多いです。忙しい時期に食べ物をお裾分けしてくれたり、島での生活のアドバイスをしてくれたり、気さくに話しかけてもらったり、とても助かっています。
特に、移住者は少数派のイメージがありますが、移住して暮らしている町民の方が多いので、わからないことや困っていることの相談がしやすいです。
また、漁師生活を始めるにあたって、磯舟の贈呈をはじめとしたいろいろな補助があったので、金銭的にあまり苦労せずに始められたのはとてもありがたいなと感じました。
飛行機で１時間ほどあれば札幌に行けるのもとても便利です。

## 利尻富士町ならではの生活エピソード

移住して最初の年は浜言葉やイントネーションの違いに馴染めずに事あるごとに聞き返していました。
なんて言っているか分からないけどとりあえず相槌を打ってやり過ごしたことも何回もあります。

## 利尻富士町のおすすめスポット・グルメ

漁師の特権ですが、
沖から眺める島の風景が一番きれいです。
個人的には秋口に朝焼けの時間帯に
沖から見る山の景色が一番好きです。

沖から見た島の景色→

## 移住に興味がある方へのメッセージ

実際に土地の雰囲気を知るために一度でもいいので訪れてみるのがいいと思います。
もちろん住んでみてからじゃないと分からないことも多くあると思いますが、実際に訪れてみることで自分が住んでいる姿を想像しやすくなるし、自分が思い描く移住像とすり合わせをすることで、少し「思っていたのと違った」を減らせるんじゃないかと思います。